



日本共産党文京区議会議員  
**まんだち幹夫** 通信  
 2009年7月17日号 No.106

**'みなさんをいつもまんやかに、**

区議団控室：5803-1317（直通）  
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7  
 ・fax 3868-8355  
 メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

都議会議員選挙への大きなご支援に感謝申しあげます

**ムダ使いただし福祉、教育の拡充を  
 公約実現に全力をあげます。次は総選挙！**

なんとも惜しい結果でした。みなさんから大きなご支援をいただき、また支持を広げてもらっただけに、どうしても勝ちたい！の思いでいっぱいでした。

自民党には公明、学会の、民主党にはマスコミの後押しがありました。厳しい選挙は予想していましたが、予想以上でした。

しかし連日フル回転の地域後援会事務所は元気に活動しました。支援隊の宣伝ビラまきでてんやわんや。遠く群馬県からマイクハウスを仕立てての応援もいただきました。電話での支持訴えは錯綜して、「もつ何

さあ、総選挙です！  
 ひきつづけてご支援をお願いします。

15日には小竹さん、中島つかね候補、区議団でお礼の宣伝を元氣に行いました。

さあ、総選挙です！  
 ひきつづけてご支援をお願いします。

候補者	得票数
小竹ひろ子	23,125
増子ひろき	41,382
なかや文孝	27,183

都議選史上最高の  
**23,125票**

**まんたつ日誌**

3日 都議会議員選挙の告示。公営掲示板へポスターを貼り、法廷ヒラ配布と選挙戦に突入。

4日 小竹事務所前での街頭宣伝に志位和夫委員長が応援に。ものものしい警備体制のなかで約650人が聞き入りました。この勢いで、と意気込みました。

11日 選挙戦最終日。志位委員長がグルメシティー前、白山下で訴え。夕方からは、白山中通りと柳町商店街を合わせて一時間余練り歩きました。最後の訴えに力が入りました。

選挙期間中につき（公選法による文書規制のため）、二回発行を休ませていただきました。ご了承ください。



小竹候補の訴えは浸透しました。上写真は最終日のグルメシティー前。左端が萬立-



**小竹さんがんばって！と  
 手振り 声援 あっかけ！？**

9日間の選挙戦で私たちは、地域での宣伝、支持拡大のほか候補者カーの運行案内と演説スポットでの司会などの役も担います。

だいたい一日に最低一回は候補者カーに同乗しますが、有権者の反応を生でつかむことができる貴重な機会でもあります。時間によってどの道を通るのが効果的か、早いかなど考えながら反応をみます。手振りの状況は？ときには“おっかけ”も。

特徴的なのは乳児を抱いたお母さんが子どもの手を握って手振りする姿です。日に何度も目撃しました。「保育園の待機児ゼロ」が共感をもって受け止められたのでしょ

